

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	火災、水害、夜間を想定してた防災訓練を実施している。一時避難として、地域の協力のもと「一時避難協力家庭」を設けているが、具体的な方法の確認ができていない。あらゆる災害に備えたマニュアルが整備されていない。	自治会長と相談をして、協力家庭をもう少し増やしていきたい。(現在協議中) あらゆる災害に備えたマニュアルを作成していく。	自治会長と協力家庭用のマニュアルを作成していく。自治会などの時に、説明を行っていく。防災担当者を中心として、あらゆる災害に備えたマニュアルを作成していく。	24ヶ月
2	48	行事等で全員で外出を企画して楽しんでいるが、個別的に買い物に行きたい方もおられ、日常の業務で余裕がなく希望に沿うことがなかなかできていない。	日常的に本人の思いをくみ取り、大切にしていく。	個人支援についてカンファレンスなどで話し合い、都合のつく限り予定を組んでいく。ご家族ともご本人の思いについて相談をしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。